

職業準備支援のご案内

職業準備支援とは

一人ひとりの職業上の課題改善、職業についての知識の習得を図り、企業への就職、そして安定した継続就労を目指した支援をします。

対象

●就職を目指すための基本的な労働習慣の体得、職業に関する知識の習得及び社会生活技能等の向上が必要な方

受講者の声

作業や面談を行う中で自分の得意なことと苦手なことが整理できました。
それにより会社に配慮を求めたいこと、就職後に支援が必要なことを検討し、就職時に会社に伝えました。



履歴書の書き方や面接の受け方など、今まで分かっていなくて分かっていなかったことについて改めて知ることができて勉強になりました。

就職後のジョブコーチによる支援を希望していました。職業準備支援期間中に担当ジョブコーチと相談しながら求職活動を行ってもらい、就職後も継続して支援してもらったことで安心しました。

手続き

職業相談・評価を受けて頂き、個別カリキュラムに基づいて職業準備支援を行います。

職業相談・評価

準備支援
カリキュラム
の体験

カリキュラム
の作成・同意

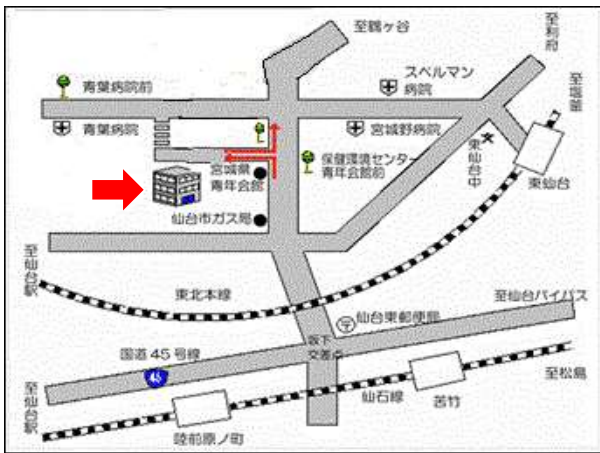
職業準備支援
の受講

修了ケース
会議

問い合わせ

宮城障害者職業センター [職業センター]

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-1
TEL:022(257)5601 FAX:022(257)5675



支援実施場所

職業準備支援室

〒980-0021 仙台市青葉区中央3丁目2番1号
青葉通プラザ14階
TEL:022(721)0260 FAX:022(380)7035

公共交通機関でお越しください。
駐車場はありません。



職業準備支援事業では

作業支援

センター内での作業支援を通じて、働く上での課題の把握・改善、基本的労働習慣の体得等を行い、就労への円滑な移行を図るための支援を行います。



ピッキング



製造作業



簡易事務作業

対象者の状況に合わせた支援計画を策定し、必要な支援内容を個別に設定して実施します。
支援期間は対象者の状況や課題によって個別に設定します。

個別相談



【相談内容例】
・スタッフから見た受講状況のフィードバック
・現在の課題と次週の目標
・今後の予定
・就職に向けての考え
など

定期的な個別相談を通して、目標の達成状況や残っている課題等について確認し、必要に応じて助言を行います。

講座

就職にあたって役に立つ知識や技術の修得を目指します。



【テーマ例】
・履歴書の書き方
・面接の受け方、模擬面接
・ジョブコーチ支援を知る
・ストレス対処
・職場でのコミュニケーション
・自分の特徴や会社に求める配慮事項を整理する
など